

第3回フォローアップ

2025年5月28日

研美社様 大阪本社 会議室
(ハイブリット開催)

オープニング

再掲：各回のテーマ

- 第1回：業務におけるDX化の基本と生成AIプロンプトの作り方、データ入力支援
- 第2回：検索AIの活用（情報収集と分析）
- 第3回：文書作成・ビジュアル表現
- ← 第4回：プレゼン資料作成 →
- 第5回：カスタムGPT活用
- 第6回：情報管理とDX計画、これからのAIについて



前回フォローアップの内容

- オープニング
- 今後の内容
- AI最新ニュース
 - 新モデル「OpenAI o3」
 - 使ってみましょう
 - 解説
- 効率化見える化シートの作成→未実施（5/2追記）
- Q&A（全体）
- アクションプランの策定
 - 次回までの課題
- Q&A（個別）

ChatGPTのDeep Researchの制限が月10回から月25回に増えらしいです。



今日の内容

●オープニング

-1人2分で説明

-メンバーは良かった事、真似したい事をチャット書き込み（全員チャットコピー）

-講師はまとめてコメント：省略？

- NotebookLMのアカウント作成

- 情報収集とPodcast作成

- Vrewのアカウント作成

- Vrewの操作

- NotebookLMの価値

- その他の NotebookLMの操作

● NotebookLMの解説と実践

● 業務活用の可視化と効率化：省略？

●クロージング

-次回までの課題

・「業務可視化の効率化」の続き（2週間後）

・次回LTのテーマ

・次回までの動画

-今日の感想と2週間後までのアクション

・感想の共有

★15分程度の時間延長の可能性あり



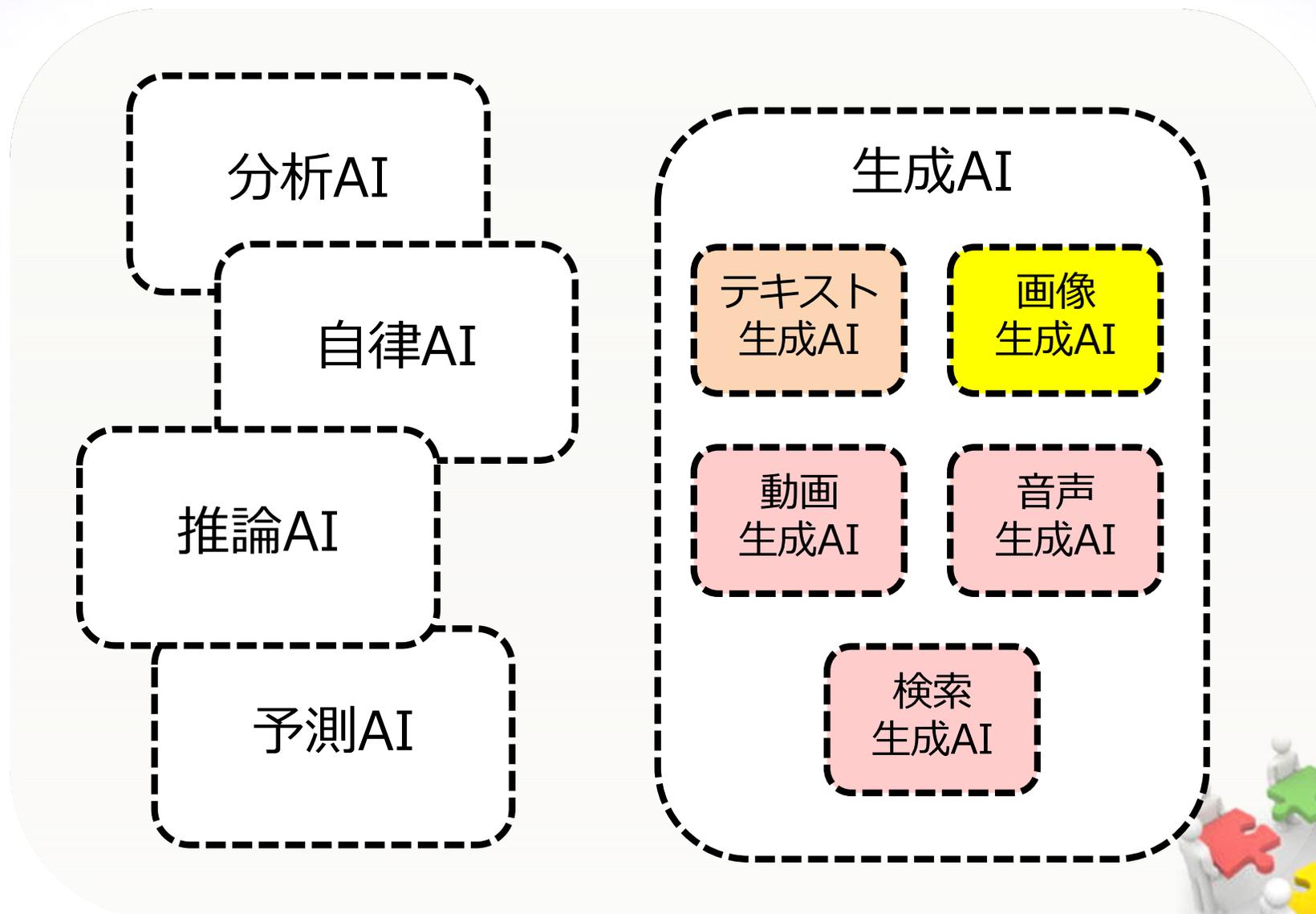
NotebookLMの解説と実践 (+ Vrew)

内容

- NotebookLMのアカウント作成
- 情報収集とPodcast作成
- Vrewのアカウント作成
- Vrewの操作
- NotebookLMの価値
- その他の NotebookLMの操作

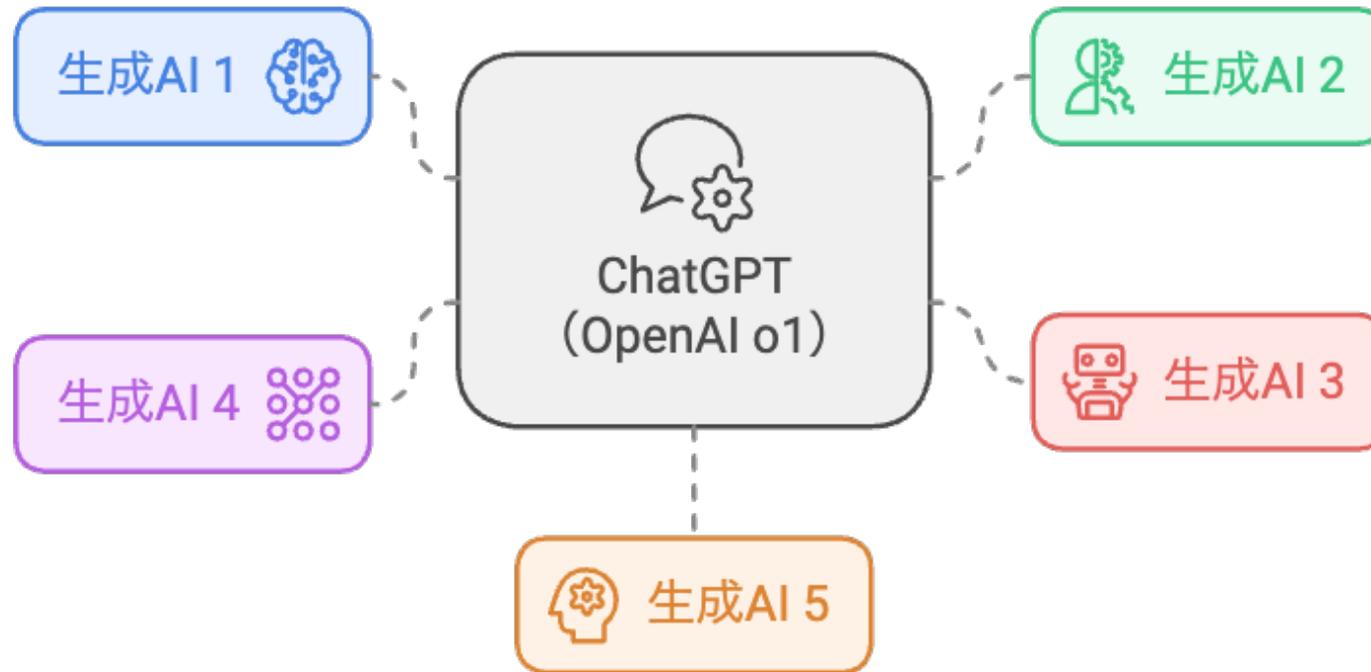


NotebookLMとVrewの領域



生成AI活用の応用編

- ChatGPT（現時点ではOpenAI o3等）をハブとして組み合わせて使う

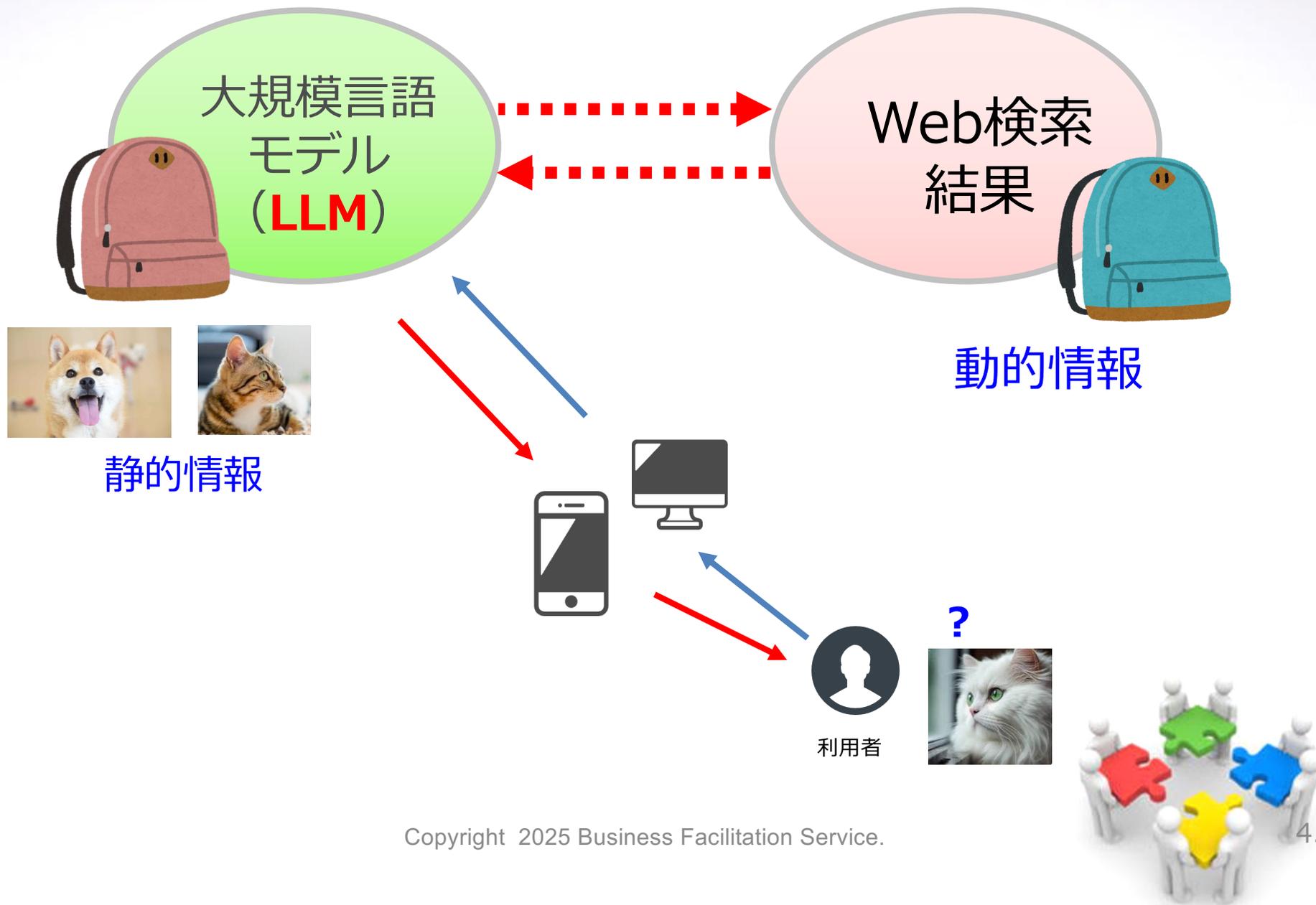


- ✓ 一回一回でやっているのは部分でしかないので、一通りやってからそれぞれを繋ぐところも含めてやってみることが大事。
- ✓ 1つ1つを掘り下げても翌週にはそれを上回る機能が出るかもしれない。なので普遍的な概念や価値を中心に解説しています。
- ✓ 目先の技術に振り回されずに全体をみる力を付けましょう。

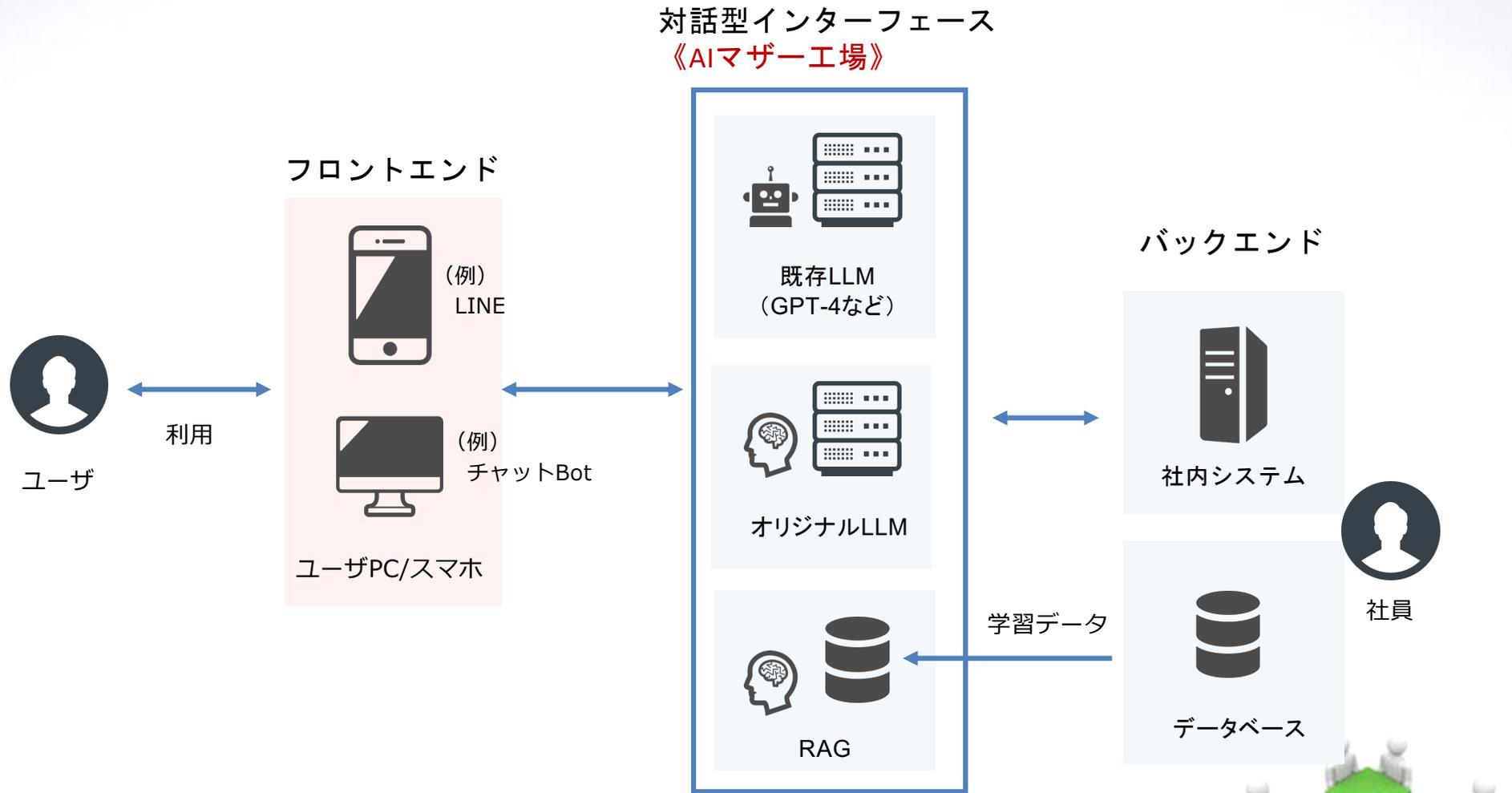


NotebookLMの価値

ハルシネーション (誤生成)



AIシステムのイメージ図



RAG : Retrieval-Augmented Generation。検索拡張生成



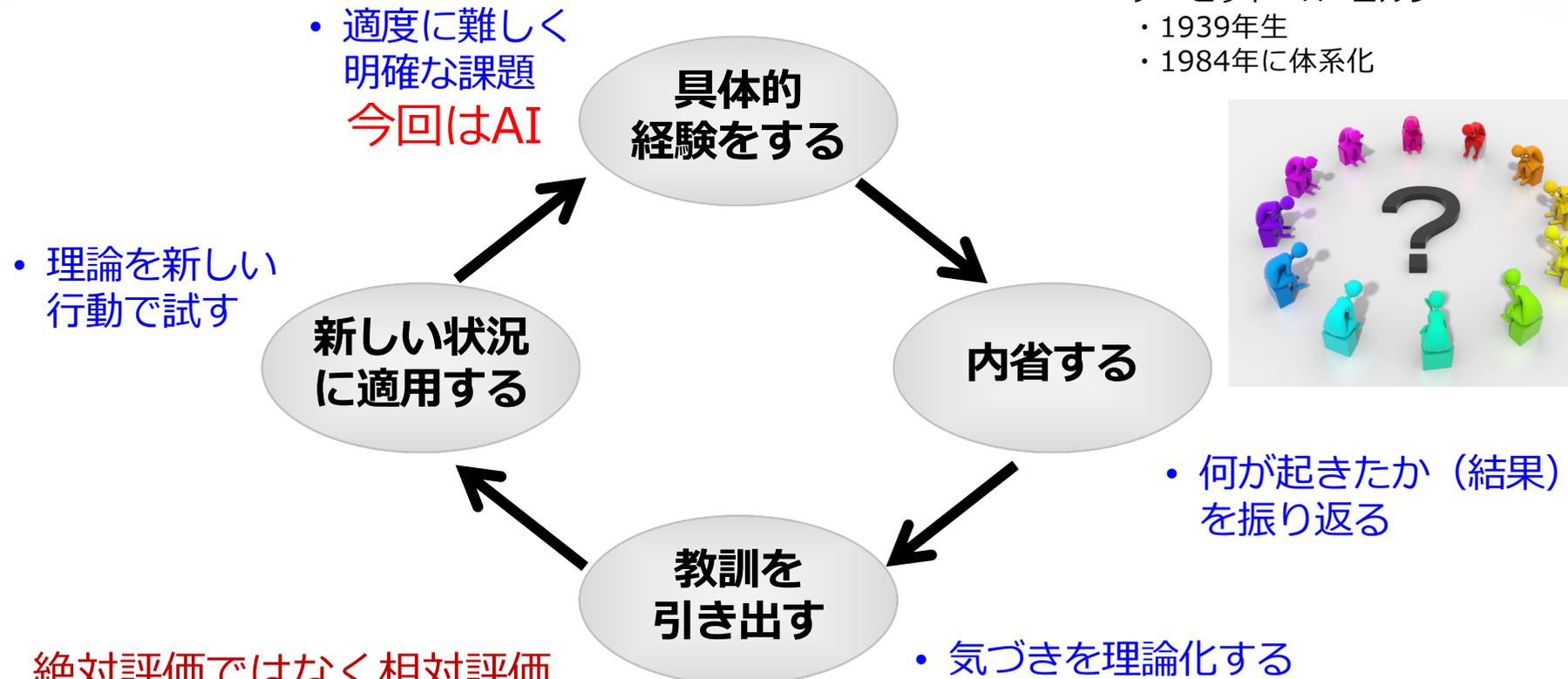
クロージング

再掲：本研修の特徴《経験学習》

✓ 経験から学ぶ：コルブの経験学習理論 (Theory)

デービッド・A・コルブ

- ・1939年生
- ・1984年に体系化



〔 同じ経験をしても成長の
度合いが人によって違う 〕

なぜ？

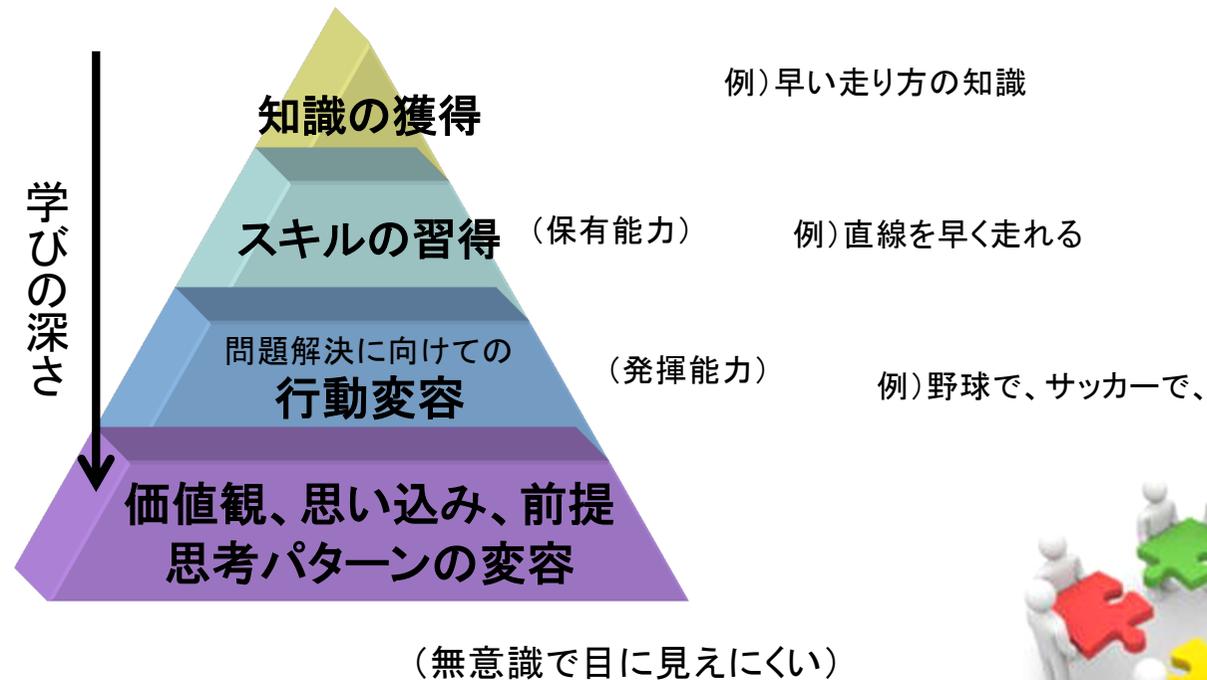


「経験から学ぶ」
力の違い！



再掲：『学びの質』について

- 学習（学び）とは
 - 新たな知識、スキル、行動、思考、態度、価値観を獲得したり、創出すること
 - 学びには深さがある



再掲：クリティカル思考

- Critical Thinkingの推進
 - 物事を疑い、さまざまな視点から検証するCritical Thinkingは、AIの活用が進む中で、ますます重要になる。
 - 浅い考察や狭い視野に陥ることなく、広い視野で考えを深める姿勢を育てていきたい。
- 自分が自分の思考にクリティカルに考える
- AIの回答に対してクリティカルに考える
- AIにもクリティカルに思考してもらおう
- 社内への浸透
 - これらの考え方を、社内の文化として根付かせていくことが重要。
 - 全員がこれを理解し、日々の業務に取り入れることで、AIの活用と人間の力のバランスが取れた組織作りが可能になるのではないかと。

GPT-4.5の行先はこれとは逆？



アクションプランと感想の共有

- 次回までの課題
 - 「業務可視化の効率化」の続き
 - 今日の「業務可視化の効率化」が実施できなかった場合：
 - 次回までの動画
 - 今日～2週間後の動画
 - 2週間後～第4回までの動画
- 2週間後までのアクションプラン
 - ルーフショット（100%実行できること）
 - ムーンショット（120%のストレッチな目標）
- 第4回研修のLTテーマ
- 今日の感想共有



次回第4回の内容(予定)

次回は3週間後

- ✓ ChatGPTを NotebookLMのように使うプロンプト
- ✓ o3専用カスタムプロンプト
- ✓ ChatGPT編集機能canvas
- ✓ メモリやカスタムの話
- ✓ RAG





以上で第3回フォローアップは
終了です。
お疲れ様でした。

事後アンケートにご回答ください